



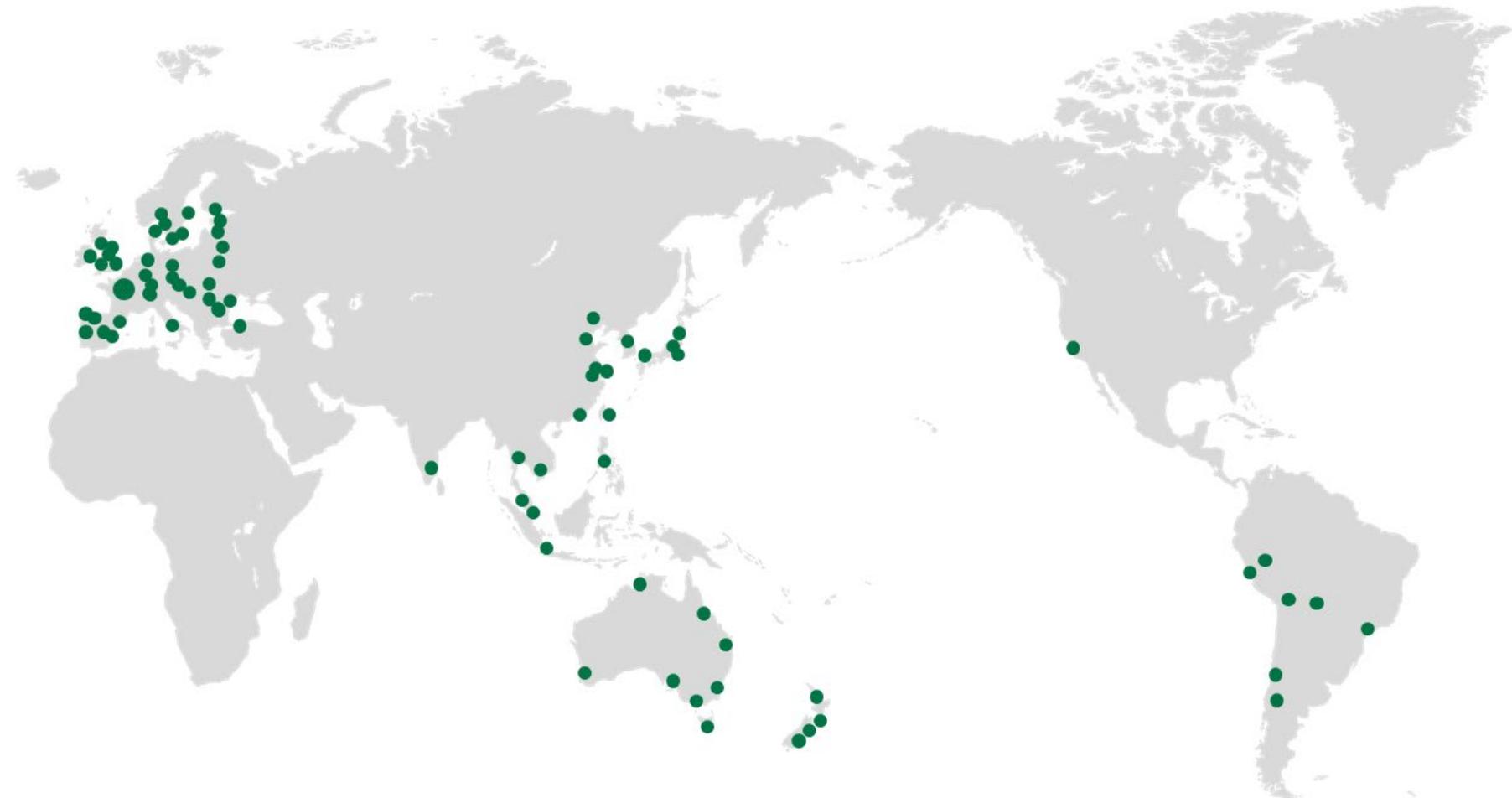
会社案内

Corporate Brochure





グループネットワーク



国数 **43** か国

都市数 **134** 都市

拠点数 **151** 拠点

(2023年3月末現在)



グループ全体像

KPPグループホールディングス

事業内容

子会社等の株式又は持分を所有することによる
子会社の事業活動の支配・管理ならびに不動産の保有、賃貸倉庫業等

- ・ 設立年 1924年
- ・ 連結従業員数 5,457名
- ・ 連結子会社 94社
- ・ 拠点数 151ヶ所

アジアパシフィック (オセアニア・東南アジア・インド)

Spicers Limited



事業内容

商業印刷、デジタルメディア、ラベルパッケージ関連、工業包装、サイン&ディスプレイ、消耗品およびハードウェア、建築およびインテリアデザイン

- ・ 設立年 1896年
- ・ 連結従業員数 340名
- ・ 拠点数 14ヶ所

KPP ASIA-PACIFIC PTE. LTD.

事業内容 東南アジア地域事業統括会社

- ・ 設立年 2015年
 - ・ 連結従業員数 101名※
 - ・ 拠点数 12ヶ所
- ※傘下拠点の従業員数合計

北東アジア

国際紙パルプ商事株式会社



事業内容

紙・板紙・紙加工品・パルプ・古紙・化成品・紙関連機械・包装資材・その他関連商品の売買および輸出入ならびに不動産の保有、賃貸、倉庫業等

- ・ 設立年 2022年
- ・ 連結従業員数 988名 (国内外拠点の子会社含む)
- ・ 拠点数 15ヶ所

欧州・北米・南米

Antalis S.A.S.



事業内容

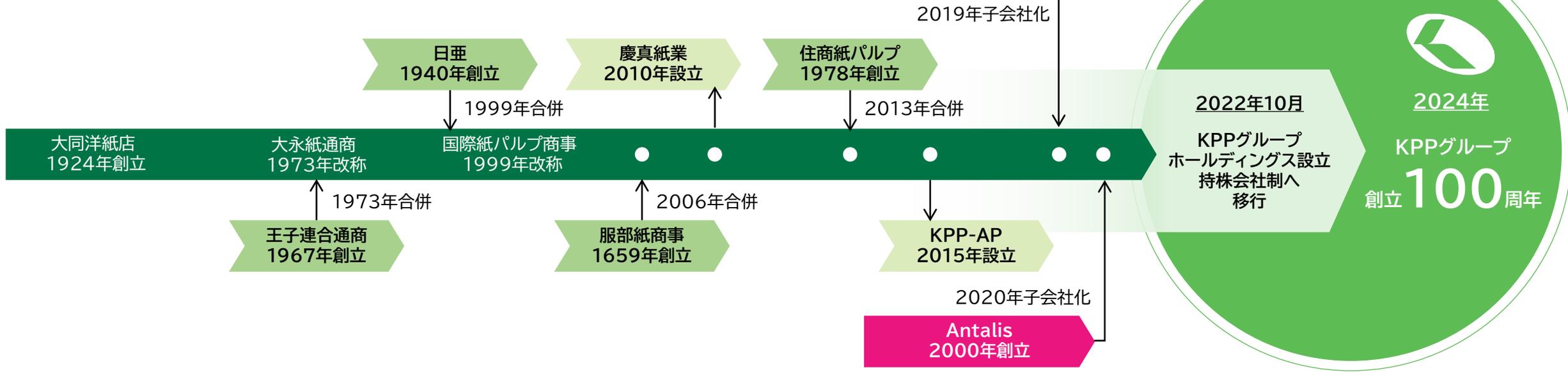
紙・紙関連製品、パッケージ、ビジュアルコミュニケーション

- ・ 設立年 2000年
- ・ 連結従業員数 3,972名
- ・ 拠点数 99ヶ所

(2023年3月末現在)

Spicers Brothers
1896年創立

Spicers Limited
2015年改称



1 創業期(1924年~1972年)

近代的洋紙製造の勃興期にKPPグループホールディングスの前身「大同洋紙店」が誕生

2 発展期(1973年~2012年)

業界再編の中心となり、合併等による業容拡大とグローバル展開を進める

3 第2の創業期(2013年~2019年)

事業構造改革とビジネス領域の拡大を推し進め、世界有数の紙パルプ商社へと進化

4 世界有数の紙パルプ商社グループへと進化、持株会社制へ(2020年~)

世界No.1の紙商を目指し、2024年の創立100周年とその先へ

紙でつなぐ、未来をつくる

文字の起源を遡ると紀元前4000年にたどりつきます。

言葉のコミュニケーションに文字が加わり、紙が発明され、印刷技術も進化を遂げました。

中でも活版印刷はヨーロッパで起こったルネッサンスや宗教改革、科学革命に大きく寄与しました。

紙は文字や活字と共に人類の進歩をサポートしてきた偉大なイノベーターであったと言えます。

そして今、豊かな自然環境を守るために、「紙」が新しい未来を切り拓いていきます。

環境にやさしい素材である紙を使うこと、それは未来をつくることです。

KPP GROUP WAYは「ミッション」「ビジョン」「バリュー」の3層で表現されるKPPグループの理念体系





長期経営ビジョン：GIFT (2017年3月期～2025年3月期)



グローバル経営 総合循環型企業の確立

Globalization

グローバルなネットワークを活かし、紙パルプのリーディングカンパニーへ

Innovation

「創紙力」で紙の可能性を開拓し、循環型ビジネスモデルを展開する

Function

Eコマースの推進と新たな事業領域への挑戦

Trust

ステークホルダーから信頼される誠実な企業であり続ける

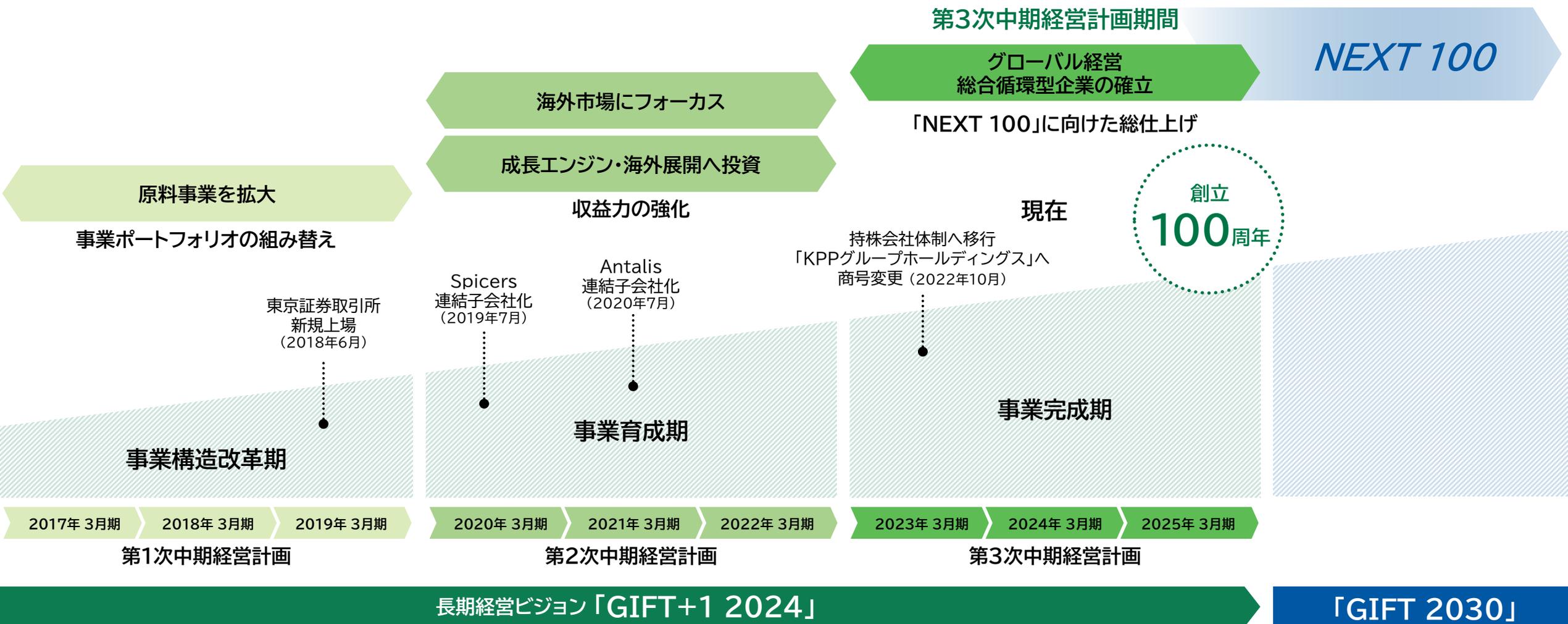
+1(プラスワン)

ビジョンの全ての要素に、環境、社会、ガバナンスなどへの取り組みを+1として加え、サステナブルな社会の実現に貢献する

長期経営ビジョン「GIFT+1 2024」

第3次中期経営計画は長期経営ビジョン「GIFT+1 2024」の最終期

- 「GIFT 2030」および「NEXT 100(次の100年)」へ

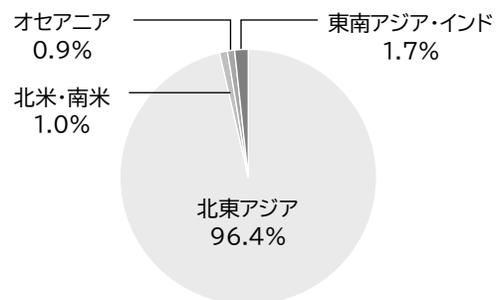




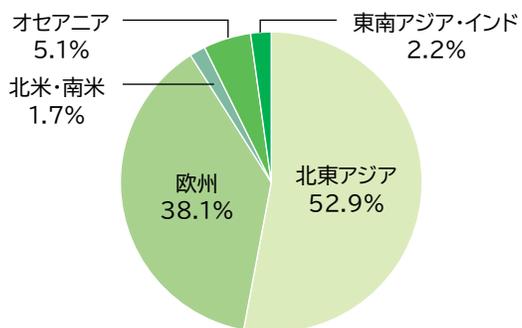
事業規模の変化

地域別売上高

第1次中期経営計画最終年度
2019年3月期 ※概算

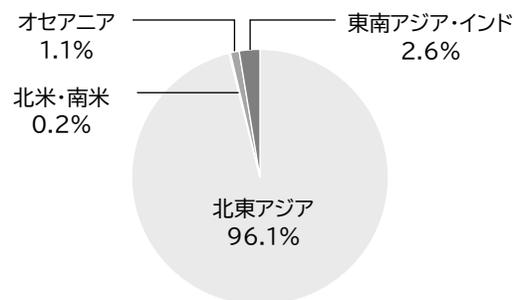


第2次中期経営計画最終年度
2022年3月期 ※概算

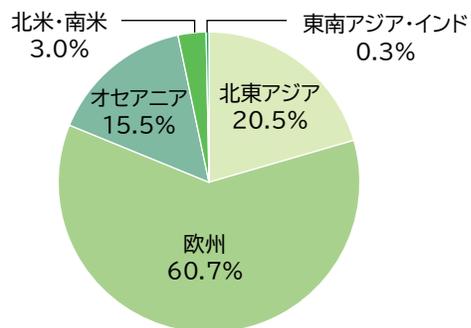


地域別営業利益

第1次中期経営計画最終年度
2019年3月期

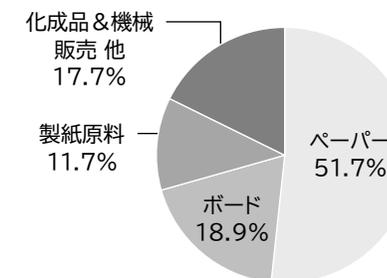


第2次中期経営計画最終年度
2022年3月期

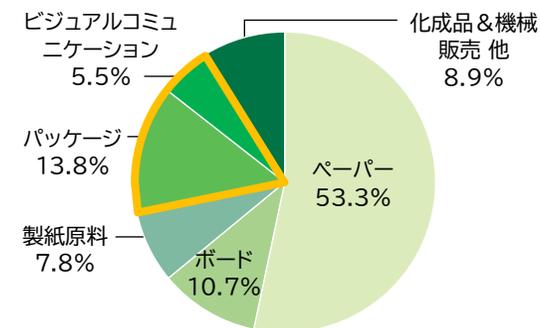


事業分野別売上高

第1次中期経営計画最終年度
2019年3月期



第2次中期経営計画最終年度
2022年3月期



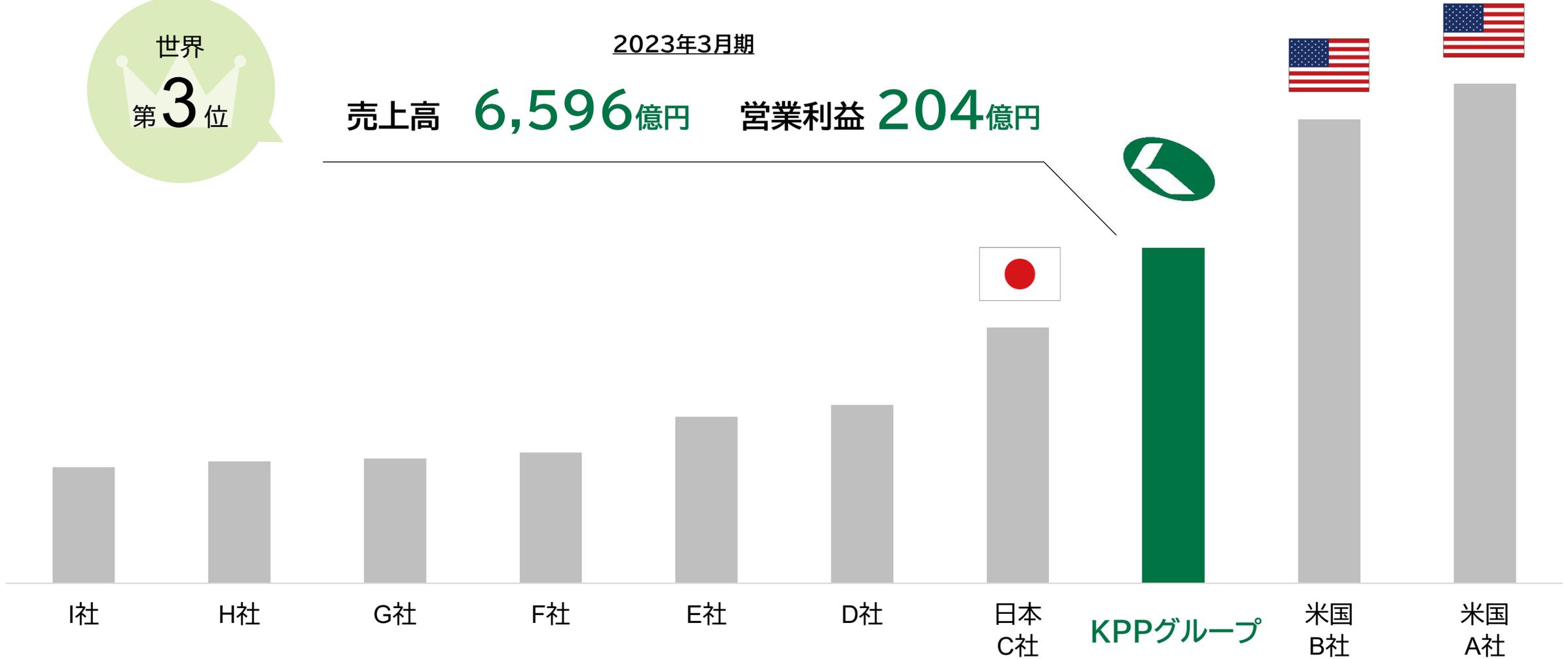


紙商社としての事業規模は世界第3位



2023年3月期

売上高 **6,596**億円 営業利益 **204**億円



※売上高・・・2023年3月期の実績もしくは予想数値を使用



KPPグループの第3次中期経営計画

グローバルガバナンスの強化



- 権限委譲と責任の明確化による、グループ各社の自主性を尊重した経営管理体制を構築
- 情報の一元管理および適切なグループマネジメントの実行
- ITインフラの整備による迅速な管理の実現
- リスクマネジメントおよびインシデントマネジメントのグローバル展開
- 内部統制・内部監査の体制を整備し、適正な業務運営と担保
- インナーコミュニケーションの活性化

ポートフォリオ改革 および新規事業の拡大



- グローバル市場の分析とデジタルマーケティングの推進
- カーボンニュートラルへの対応とeコマースの推進
- M&A等によるインオーガニック・グロースの実現
- ストックビジネスとインデントビジネスによるハイブリッド経営

サステナビリティマネジメント の推進



- ESGをより重視した理念体系へと移行
- 特定したマテリアリティ（ダイバーシティ、DX対応、気候変動対策等）に対するKPIの達成とPDCA
- グローバルスケールのサステナビリティマネジメントと、事業計画とのインテグレーション



持続的な成長に向けて

オーガニック・グロース

循環型ビジネスモデルの拡大

- ① 古紙事業と製品販売の両立による循環型ビジネスのさらなる拡大
- ② 衛生用紙の原料など、パルプ事業の強化
- ③ 紙・板紙卸売事業のシェア拡大とEC化の推進およびコストコントロールによる利益の最大化
- ④ ソリューション事業の拡大

インオーガニック・グロース

外部経営資源の獲得による事業領域の拡大

総額 **200** 億円(3年間累計)

■ M&Aでターゲットとする市場

ビジュアル
コミュニケーション事業

パッケージ事業

その他加工事業

■ 獲得する経営資源

新たな
ポートフォリオ

人的資本

経営ノウハウ

拠点・施設



持続的な成長へ



価値創造モデル

Input

財務資本

- 健全な財務基盤
- 戦略的な事業投資
- 総資産額 3,306億円
- 自己資本比率 20.5%
- ROE 25.4%

製造資本

世界43か国、134都市、151拠点、90箇所の物流センター、デザインセンターなどをグローバルに展開

知的資本

99年以上にわたって蓄積してきた紙パルプ関連の豊富な知見と、商品・ソリューションの開発力、循環型社会の実現に向けた循環型ビジネスモデル構築の実績、これに加えて 海外拠点における川下分野(パッケージングソリューション、ビジュアルコミュニケーションなど)の知見と業績

人的資本

グローバルに活躍する多様なバックグラウンドを持つ5,457名の社員(連結)

社会・関係資本

- 長年の信頼関係に基づく盤石な顧客基盤と世界60か国にリーチできる販売網
(単体)約1,200社のサプライネットワークと約2,500社の顧客(※)
(連結)約4,000社のサプライネットワークと約10万社の顧客
- 古紙回収ネットワーク「全国リサネット会」を主宰

自然資本

- 紙:203万トン
 - 化成品
 - パルプ・古紙:136万トン
 - 電気使用量:1,011,189kWh(※)
 - 水の使用量:9,290m³(※)
- (※)国際紙パルプ商事単体

(2023年3月末現在)

Business Model



Output

5つの事業分野



ビジネスモデル-ハイブリッド型

収益性・効率性を最大化するグローバル戦略

異なる地域で、3種類のビジネスモデルをハイブリッドかつグローバルに展開

Paper Trading型

海外事業モデル

紙・板紙および製紙原料における
グローバルネットワークを
活かしたトレード事業

Paper Distributor型

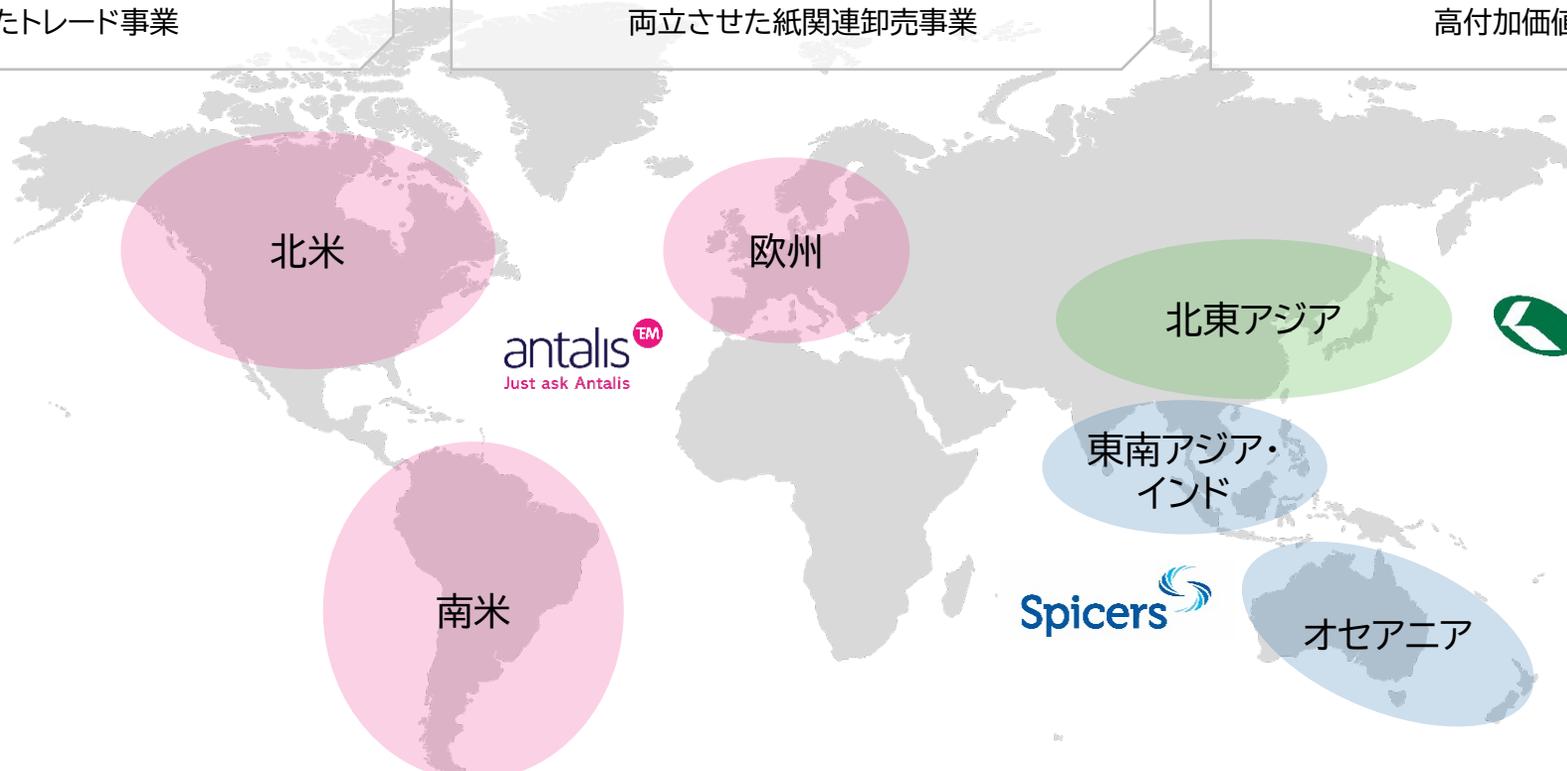
国内事業モデル

インデントビジネス(委託販売)と
ストックビジネス(在庫販売)を
両立させた紙関連卸売事業

Paper Merchant型

欧米における事業モデル

大型の物流機能と配送機能を保有し
断裁加工や自社ブランド商品の販売による
高付加価値ビジネス



※北東アジア 日本、中国、台湾、香港、韓国

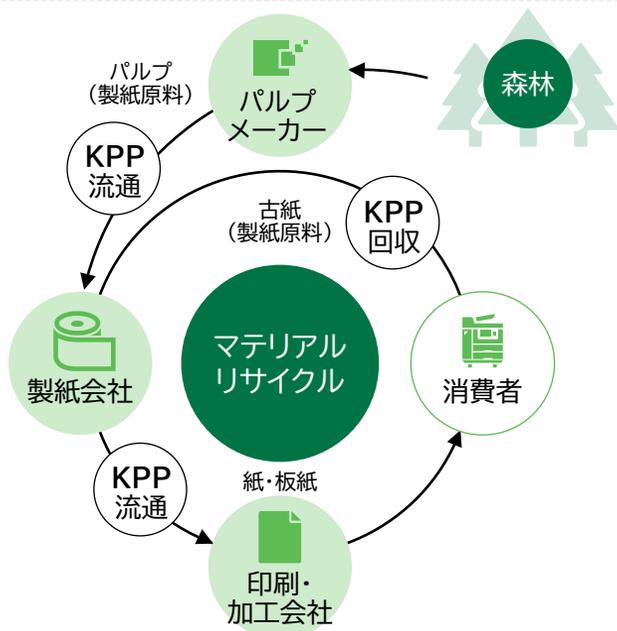
ビジネスモデル-総合循環型

環境に優しい持続可能な成長を実現

■ マテリアルリサイクル

循環型ビジネスで サークュラーエコノミーの実現に貢献

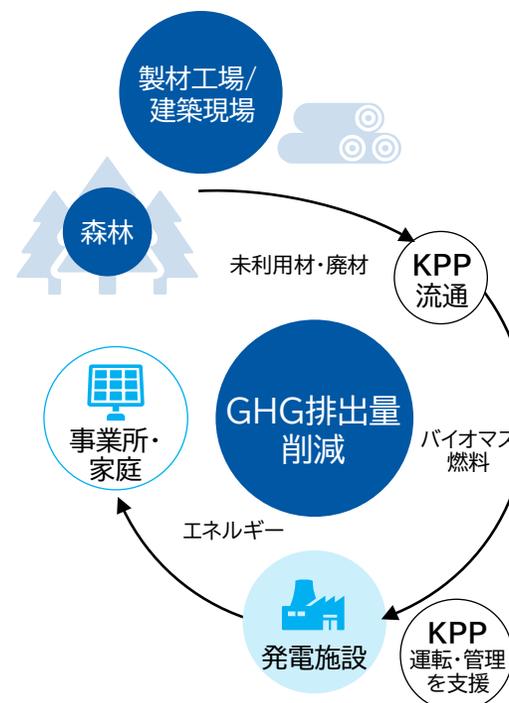
- 日本全国に張り巡らされた古紙問屋の回収網を活用。回収した古紙を製紙原料(再資源化原料)として製紙メーカーに納入
- 独自開発のタウンecomоやオフィスecomоによる古紙回収ソリューション事業
- 資源排出量や再生経路、再生量などを見る化した、ecomо Closed Recycle Service の提供



■ GHG排出量削減

バイオマス発電支援事業で温室効果ガス排出量削減に貢献

- AI・IoT技術を活用したバイオマス発電所向けの運転支援システムBMecomoの展開
- 未利用材や廃木材、端材などを買い取り、バイオマス発電所へ供給





5つの事業セグメント



ペーパー&ボード事業



パッケージ事業



ビジュアルコミュニケーション事業



製紙原料(パルプ・古紙)事業



環境関連事業



01

ペーパー&ボード事業

新聞・印刷・情報関連用紙等の洋紙や段ボール箱に使われる段ボール原紙、菓子・ティッシュの箱やカード等の原紙となる紙器用板紙等を扱います。



02

パッケージ事業

顧客ニーズに応えるオーダーメイドソリューションを提案。

自動車・エレクトロニクス&ハイテク・機械・金属・食品・化学等の幅広い産業分野へサービスを提供しています。



03

ビジュアルコミュニケーション事業

欧州や豪州で需要が拡大している店頭広告・看板・室内装飾・ラッピング等の視覚に訴えるメディアビジネス。
大判インクジェット印刷やインク等の消耗品も併せて供給します。





製紙原料(パルプ・古紙)事業

現在、製紙産業全体で消費される原料の約4割はパルプで、残り6割が古紙です。
当社は国内外のネットワークを活用してパルプ・古紙を調達し、製紙会社に販売しています。





環境関連事業

日本国内において、当社独自の「ecomomシリーズ」を様々な形で展開しているほか、紙化や減プラ等、環境負荷低減に資する商品や素材の開発・流通に取り組んでいます。

紙製ストロー



減プラ対応カトラリー



紙製クリアホルダー



@かみもつと

紙製バリア包材



アパレル向け試着用フェイスカバー





エリア別事業

北東アジア:国際紙パルプ商事

国際紙パルプ商事株式会社

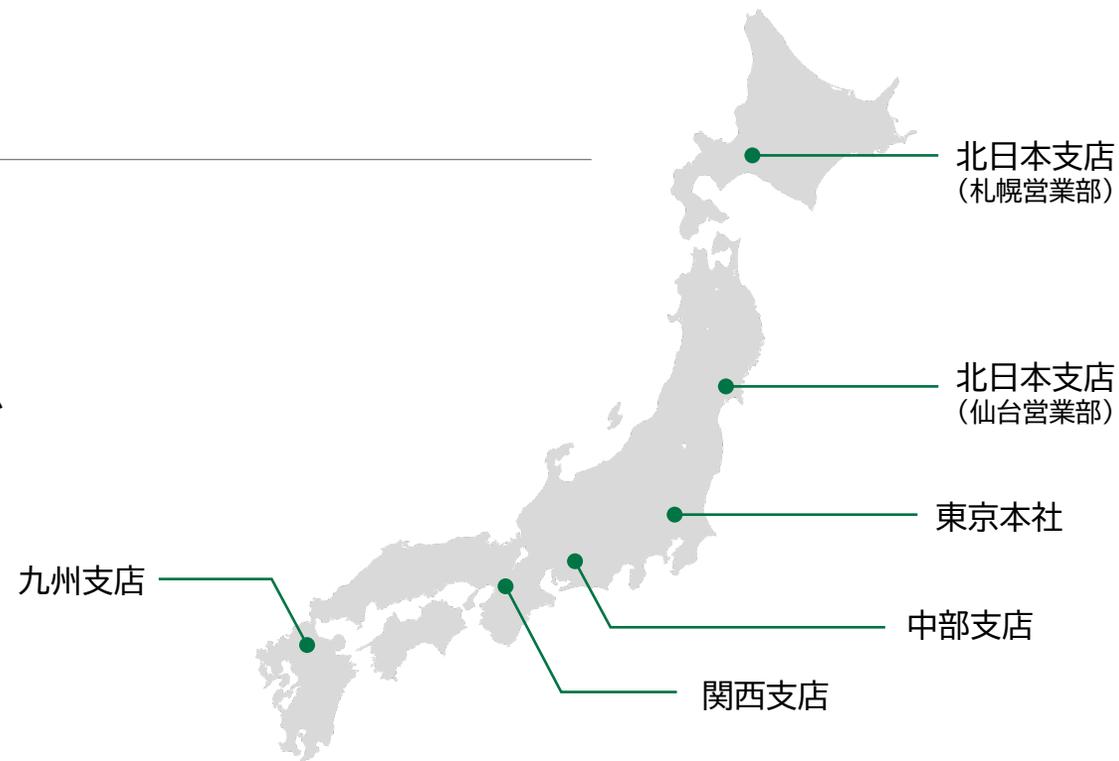
➔ 創立99年の紙商

主な拠点

東京、大阪、名古屋、福岡、札幌、仙台、ソウル、台北、ロサンゼルスなど

主要事業・製品

- 紙、板紙、紙加工品、パルプ、古紙、化成品、紙関連機械、包装資材、その他関連商品の売買および輸出入
- 不動産の保有、賃貸、倉庫業



国内主要関係会社

- 鳴海屋紙商事株式会社
- 株式会社グリーン山愛
- 岡山紙商事株式会社

- むさし野紙業株式会社
- 九州紙商事株式会社
- KPPロジスティックス株式会社

- 大同紙販売株式会社
- 桔梗屋紙商事株式会社

- 株式会社BMエコモ
- 王子ファイバー株式会社

海外主要関係会社

- 慶真紙業
- 米国大永

- 香港大永
- 台湾大永

- 韓国大永
- など



北東アジア:国際紙パルプ商事

慶真紙業有限公司

→ 創立13年の紙商

主な拠点

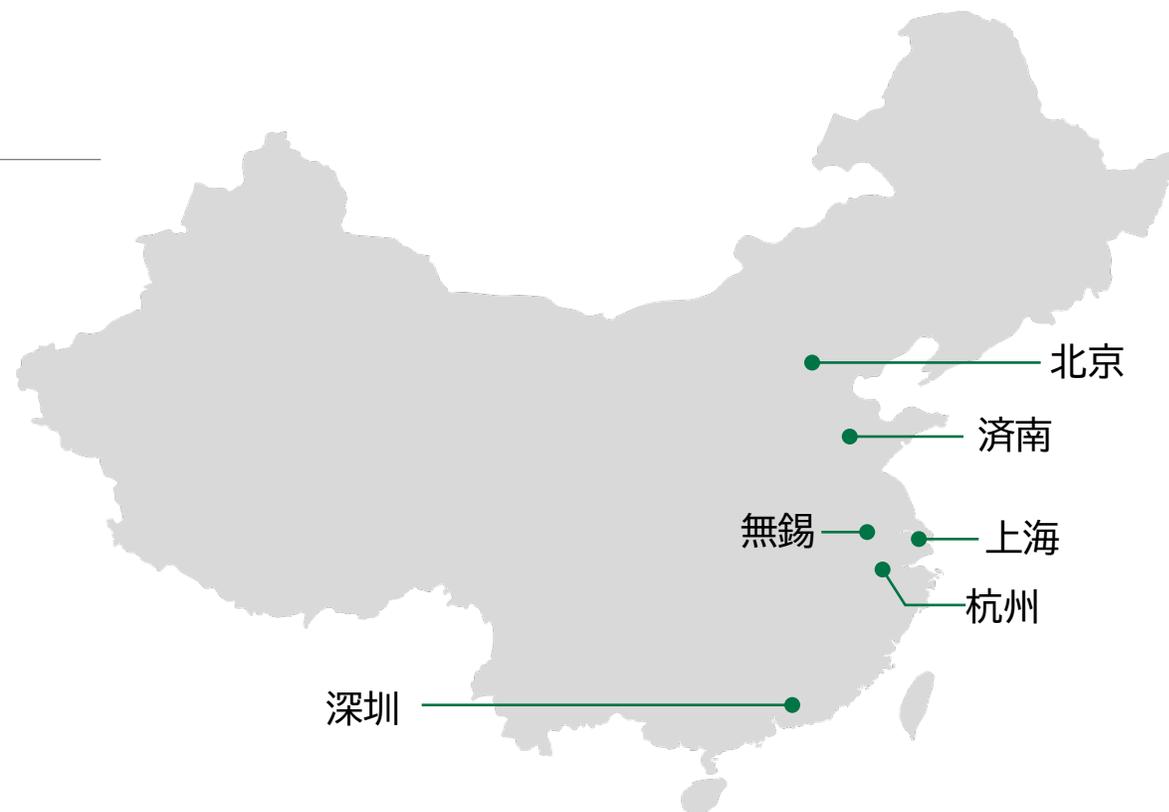
上海、北京、南京、無錫、杭州、済南、深圳、広州など

主要事業・製品

- 紙類等の加工および販売

中国品の輸出販売

- ▶ 世界43カ国・地域まで広がったKPPグループの販売ネットワークを生かし、東南アジア、インドなどのアジア諸国に限らず、欧米諸国へも中国製品の輸出を拡大中



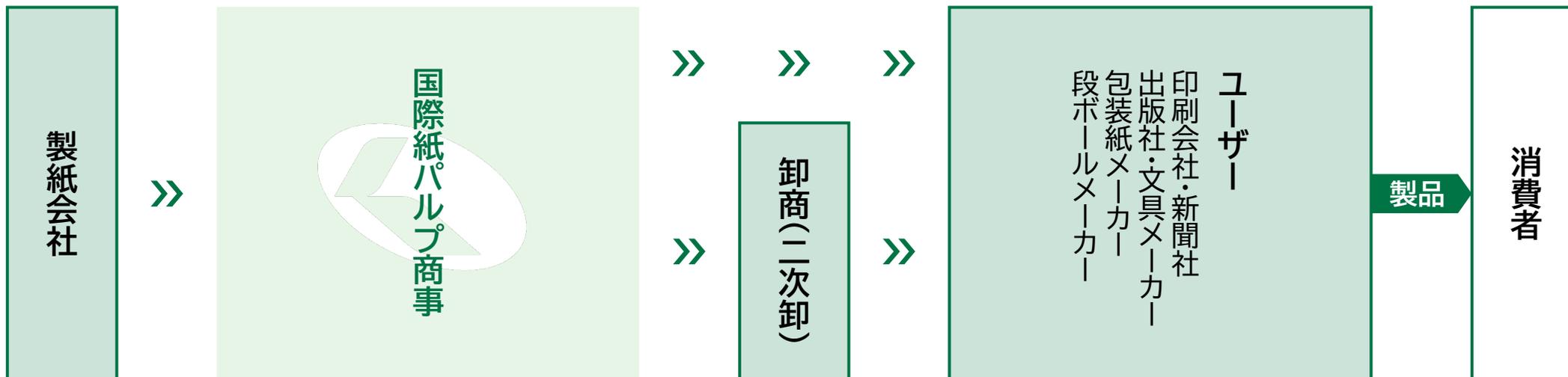
ペーパー・ボード事業 (国内)

紙(ペーパー)

新聞用紙、印刷用紙、情報関連用紙等を取り扱っています。紙の種類は多岐に渡っており、用途により性質、性状など、それぞれの適性にあつた提案を行います。

板紙(ボード)

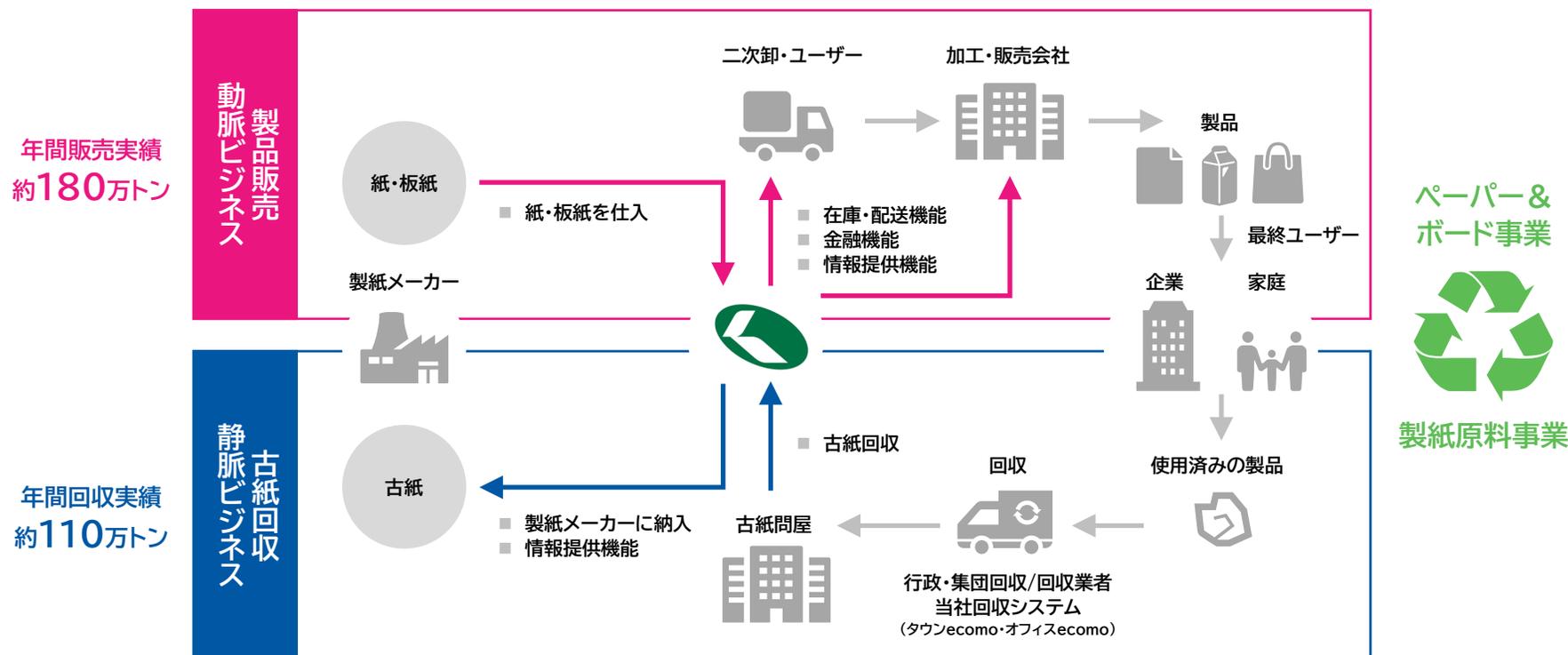
板紙は主に「段ボール原紙」「紙器用板紙」に大別され、パッケージ類に広く利用されています。「段ボール原紙」は段ボール箱を作るための原紙で、板紙全体の約8割を占めます。「紙器用板紙」はお菓子やティッシュ等の紙箱やカード等の原紙となります。



製紙原料(パルプ・古紙)事業 (国内)

製紙原料関連 (パルプおよび古紙)

現在、製紙産業全体で消費される原料の約4割はパルプ、残り6割が古紙。
国内外に広がるネットワークを利用して、パルプおよび古紙の調達と、製紙会社への販売を行っています。



古紙の再資源化による
リサイクル産業

日本の製紙業界は、古紙の再資源化によるリサイクル産業であることが特徴

国際紙パルプ商事は其中でも重要な機能を担っており、持続可能な社会の実現に向けて長年取り組んでいます

循環型社会の実現に向けて

■ Green Biz Projectの推進

社内横断的に「Green Biz Project」を立ち上げ、リデュース、リユース、リサイクルの3Rと、Renewableをコンセプトとした「Green Products」の開発と流通に取り組んでいます。

■ 紙を主原料とする「かみのいと OJO+」等の繊維製品の製造および加工等を行う「王子ファイバー株式会社」を子会社化

■ 植物繊維(セルロース)を主原料として作られたプラスチック代替素材「modo-cell®(モドセル)」手がける株式会社アミカテラと資本業務提携

■ 紙の緩衝材ソリューション事業最大手のRanpak B.V.と販売代理店契約を締結

減プラ対応カトラリー



紙製クリアホルダー



アパレル向け試着用フェイスカバー



「かみのいと OJO+(オージョ)」を使用した製品例



梱包装置(例)



紙の緩衝材



すきま埋め



コールドチェーン



包装



➔ 創立127年のオーストラリアの大手紙商

主な拠点

シドニー、メルボルン、ブリスベン、パース、アデレード、ホバート、
タウンズビル、ダーウィン、オークランド、クライストチャーチ、
パーマストンノース、ウェリントン

主要事業・製品

- 印刷・パッケージ事業
- ビジュアルコミュニケーション事業



印刷・パッケージ事業

オセアニア地域における粘着ラベルビジネス

日用品、食品・飲料品、医療・医薬、物流・流通、工業関連等、あらゆる分野においてサービスを提供。

- 様々な異なる用途に対して、最適な表面機材、粘着剤、剥離紙・剥離フィルムの組み合わせを顧客に提案
- アジア、欧州を中心とする幅広いサプライソース
- 約100種類ある豊富な品揃え
- 自社でのスリッター加工で付加価値を提供。顧客の仕様に柔軟に対応

▼ 日用品



▼ 物流



▼ 医療



▼ 食品・飲料



▼ その他



 ビジュアルコミュニケーション事業

店頭広告や看板、ラッピング、建造物といった
視覚に訴える(=ビジュアルコミュニケーション)ビジネスとのコラボレーション。
欧州や豪州で需要が拡大中。

大判インクジェット印刷機(LFP)といったハードやインク等の消耗品をはじめ、
サインージや室内装飾、カーラッピング用のメディアの供給など一貫してコーディネート。





サステナビリティ・カタログ「エンバイロンズ」

- 2022年6月、環境負荷低減に資する商品・ソリューションを一挙に掲載したカタログ「エンバイロンズ」をリリース
- 「エンバイロンズ」では、紙ベースの商品紹介だけでなく、Spicersの「サステナビリティ宣言」、サステナブルな目標と実践、商品設計のために考慮すべきヒントなど、様々なコンテンツを盛り込んでいます
- Spicersは、現在の市場ニーズを満たしながら将来世代に健全な地球環境を引き継ぐべく、今後も革新的でサステナブルなソリューションの創造に取り組めます





➔ 欧州最大の紙商

主な拠点

パリ、バーミンガム、ダブリン、マドリード、ケルン、シュトゥットガルト、チューリッヒ、アムステルダム、ワルシャワ、プラハ、ストックホルム、コペンハーゲン、リガ、イスタンブール、サンティアゴ、リマなど

主要事業・製品

- 紙・紙関連製品
- パッケージ事業
- ビジュアルコミュニケーション事業



パッケージ事業

オーダーメイド・ソリューション (Antalis)

幅広い包装資材を取り扱うエキスパートがお客様のニーズに合ったオーダーメイドのソリューションを提案。
自動車・エレクトロニクス & ハイテク・機械・金属・食品・化学など、幅広い産業分野へサービスを提供。

お客様からの問い合わせ

保護が必要な製品を扱っているが、
ニーズを満たす標準のパッケージング
ソリューションが見つからない

エキスパート

- ✓ その製品はどんな保護が必要なのか
- ✓ 輸送手段やルートや現場の在庫状況は
- ✓ お客様の社内物流はどうなっているのか
- ✓ 使用後のパッケージの廃棄はどうなるのか

- お客様独自のケースを慎重に検討し、要件に適したソリューションを開発
- サプライヤーやメーカーとの広範なネットワークにより、最高品質の包装材料を競争力のある価格で調達

▼ パッケージングデザインセンター



▼ 提供する様々な包装資材 (一例)





ビジュアルコミュニケーション事業

大判インクジェットプリンターやインク等の消耗品、屋内外のサインージ、ディスプレイ、カーラッピング等の資材の販売、およびソリューションを提供。

- 経験豊かなマーケティングチームが、ハイレベルなユーザーサポートを行います

▼ 屋外広告



▼ 車両グラフィック



▼ 屋外サインージ



▼ ホテル

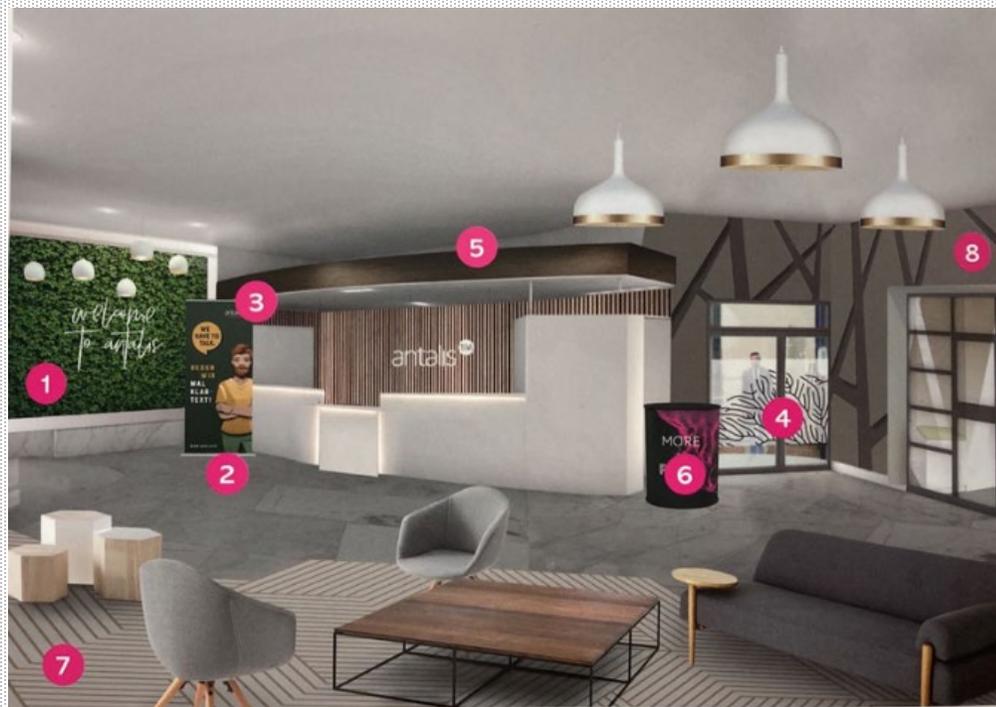


▼ 作業風景



※建築家・インテリアデザイナー・印刷/広告業者と連携し、Antalisのビジュアルコミュニケーションシリーズの製品を納品したプロジェクトの一例

導入事例



デジタル
プリント壁紙材



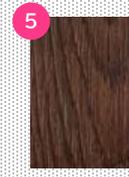
バナースタンド



バナー



ガラス装飾
ウィンドーフィルム



インテリア内装用
装飾フィルム



サイン用
マーキングフィルム



フロア・壁用
装飾フィルム



サイン用
アルミ複合材



環境負荷低減に向けた取組み: 「コアラエアボード」(Coala Air Board)

「コアラ」は、Antalisのビジュアルコミュニケーション関連プロダクトの自社ブランド
「コアラエアボード」は、紙をベースにつくられたハチの巣のような形状をしたボードで
従来の硬質合成基板(※1)に代わる環境にやさしい製品

- Antalisのグリーンスターシステム(※2)において最もランクが高い5つ星を獲得
- 100%リサイクル可能な紙製で、リサイクルが困難な化石原料に代わる、より持続可能な素材
- 展示スタンドから美術品の設置まで、持続可能な製品であると同時に 幅広い用途にも対応可能

※1 プラスチックのような化石資源を使ったボード

※2 原材料の由来やリサイクル適性などを組み合わせ、製品が環境に及ぼす影響を客観的に評価するAntalis独自のシステム





サステナビリティマネジメント



サステナビリティマネジメント

サステナビリティ基本方針

私たちKPPグループは「KPPグループウェイ」の基本理念に基づき、総合循環型経営の展開を通して、持続可能な社会の実現に貢献します。

また、私たちは環境や社会、そしてガバナンスを経営の重要事項として捉え、事業活動に関わる重要課題の解決に取り組みます。

KPPグループのマテリアリティ



グローバル展開

- ・ グループシナジー創出
- ・ インナーコミュニケーション



気候変動対策

- ・ 温暖化防止ソリューションの開発
- ・ CO₂排出量削減



DXへの対応

- ・ エコマースの展開
- ・ 新システム開発



ダイバーシティ&インクルージョン

- ・ 多様性の確保
- ・ 多様な人材の活用



グリーンビジネスの展開

- ・ プラスチック汚染問題の解決
- ・ リサイクルや廃棄物の削減



ガバナンスの強化

- ・ コンプライアンス
- ・ 情報セキュリティ
- ・ リスクマネジメント



社会課題・経営基盤強化への取り組み

E 環境	7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	11 住み続けられる まちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	循環型社会の構築	<ul style="list-style-type: none"> 回収ネットワークの構築と古紙原料の販売 TCFD賛同、気候変動対策関連情報開示
	13 気候変動に 具体的な対策を	14 海の豊かさ を守ろう	15 陸の豊かさ を守ろう	気候変動対応	<ul style="list-style-type: none"> 環境負荷低減型製品・サービスの開発・流通 再生可能エネルギーの普及
				海洋プラスチック汚染問題	<ul style="list-style-type: none"> Green Biz Projectの推進
				生物多様性の保全	<ul style="list-style-type: none"> 森林保全・再生 管理された森林資源の活用
S 社会	1 貧困を なくそう	2 飢餓を ゼロに	3 すべての人に 健康と福祉を	人材育成	<ul style="list-style-type: none"> 公正な人事制度の導入・評価の実施 教育
	4 質の高い教育を みんなに	5 ジェンダー平等を 実現しよう	8 働きがいの 経済成長も	働きやすい環境整備	<ul style="list-style-type: none"> 多様な勤務体制 ハラスメントの防止 長時間労働への対応
	10 人や国の不平等 をなくそう			ダイバーシティ&インクルージョン	<ul style="list-style-type: none"> ワークライフバランスの向上 女性活躍推進 採用の多様化
				紙文化・書籍文化の啓発	<ul style="list-style-type: none"> 紙文化・書籍文化に関する情報の発信
G ガバナンス				貧困・飢餓の削減	<ul style="list-style-type: none"> 各種支援
	10 人や国の不平等 をなくそう	16 平和と公正を すべての人に		コーポレートガバナンスの強化	<ul style="list-style-type: none"> グローバルガバナンス体制強化
				BCP	<ul style="list-style-type: none"> 災害・インシデント対応 避難訓練 ・ 安否確認訓練
				情報セキュリティの強化	<ul style="list-style-type: none"> グループ全体のセキュリティ強化

環境:循環型社会の構築

回収ネットワークの構築と古紙原料の販売

- 販売した原紙の6割以上を回収して再資源化
- 古紙問屋ネットワーク「リサネット」を主宰
- 古紙回収ソリューション「ecomomシリーズ」の展開



- タウンecomom
- オフィスecomom
- ecomom Closed Recycle Service

■ タウンecomom



■ ecomom Closed Recycle Service





環境:気候変動・海洋プラスチック汚染問題への対応

TCFD賛同、気候変動に関する情報開示

- 2022年6月にTCFD賛同を表明
- 「ガバナンス」「戦略」「リスク管理」「指標と目標」を開示

再生可能エネルギーの普及

- バイオマス発電所の運転最適化支援システム「BMecomo」を開発
- 株式会社BMエコモを設立

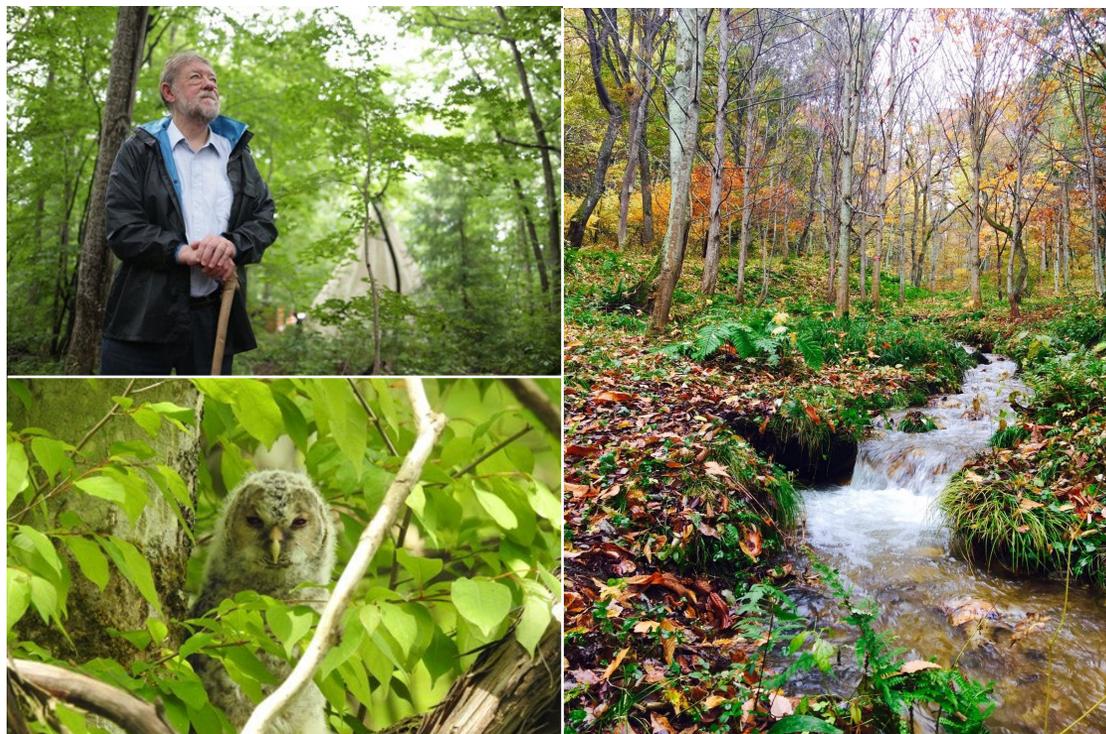
環境負荷低減型製品・サービスの開発・流通

- Green Biz Projectの推進
- アンタリスの「グリーンスターシステム™」「コアエアボード」
- スパイサース「エンバイロンズ」発刊



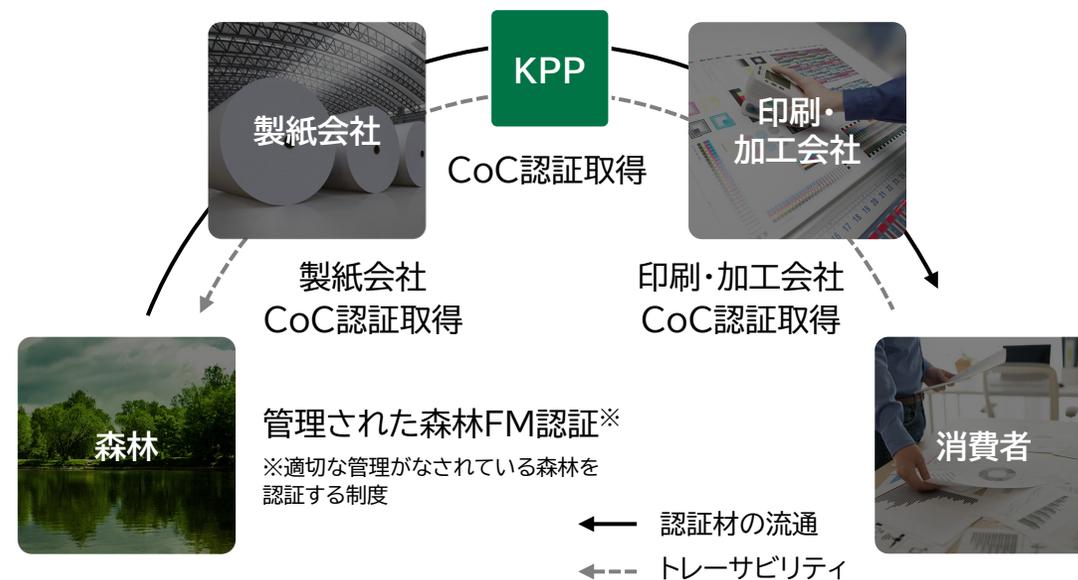
森林保全・再生

- 2015年より
「一般財団法人C.W.ニコル・アフアの森財団」を支援
- 2022年より
「アフアの森」南エリアの森林創生活動の支援を開始



管理された森林資源の活用

森林認証品の取り扱い拡大



FSC森林認証 (CoC認証)
認証取得2004年1月5日
有効期限2023年12月21日
認証No.SGSHK-COC-001603



PEFC森林認証 (CoC認証)
認証取得2007年10月1日
有効期限2023年12月21日
認証No.SGSP-PCOC-0213



社会: 人的資本・人材戦略

当社は商社として最大の資産である社員が意欲的に活躍できる環境こそが持続的な成長の基本と考えています。

人材育成

- 公正な人事制度の導入と評価の実施
- 教育
 - 自己啓発支援としてe-learning導入
 - 昇格者対象キャリア面談、階層別研修の実施

働きやすい環境整備

- 多様な勤務体制(育児・介護のための休業・短時間勤務制度、テレワーク勤務)
- ハラスメントの防止
- 長時間労働への対応

ダイバーシティ& インクルージョン

- ワークライフバランスの向上
- 女性活躍推進
- 採用の多様化



社会：紙文化・書籍文化の深耕

広報誌「TSUNAGU」の発行

紙の魅力再発見をテーマに、紙と文化、紙と事業、紙と人を「つなぐ」広報誌。



七夕飾りの展示

本社エントランスのほか、中央区内の各施設に仙台七夕飾りを展示しています。



紙漉き授業開催支援

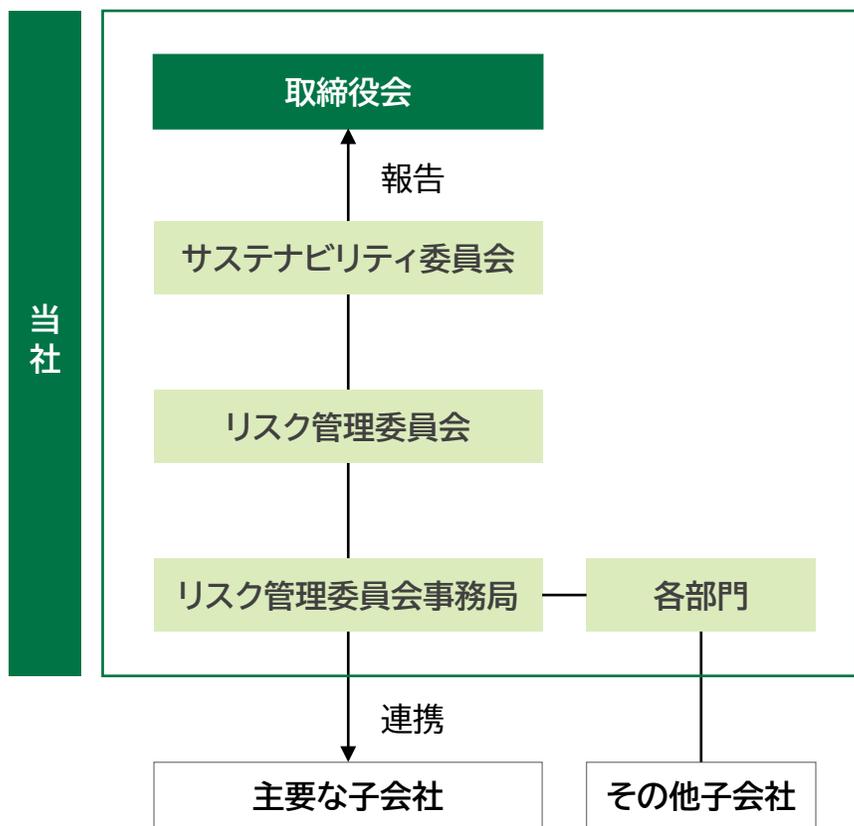
C.W.ニコル・アフアの森財団が進める「震災復興プロジェクト」に賛同し、宮城県東松島市立宮野森小学校にて紙漉き体験授業の開催を支援しています。



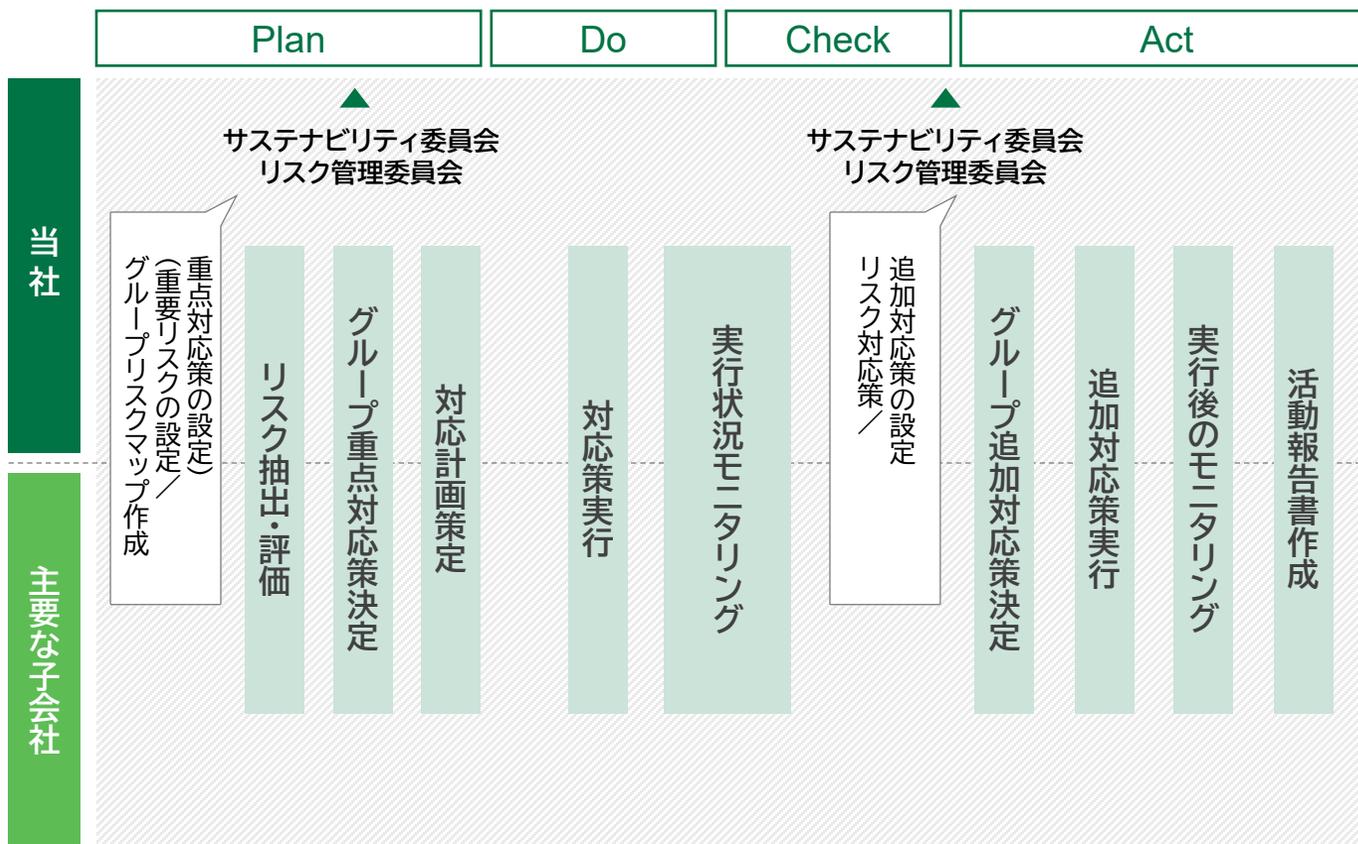
ガバナンス: リスクマネジメント

当社は、激しく変化する外部環境の中で適切に事業活動を推進していくために、グループ全体でリスクマネジメントを展開しています。

■ 当社のリスク管理体制



■ 当社のリスク管理プロセス





会社概要

商号	KPPグループホールディングス株式会社 KPP GROUP HOLDINGS CO., LTD.
設立	1924年(大正13年)11月27日
代表者	代表取締役会長 兼 CEO 田辺 円 代表取締役社長 栗原 正
本社所在地	東京都中央区明石町6-24
資本金	47億2,353万円
連結従業員数	5,457名(2023年3月末現在)
事業内容	持株会社
上場市場	東京証券取引所プライム市場(証券コード:9274)



紙でつなぐ、未来をつくる